



平成 29 年 4 月 24 日 (月)

2017 年 No.1 4 月号

横浜市立 新羽 中学校

☎542-1680 FAX 541-1038

【HP】 <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/nippa/> 【メール】 l2-nippa@edu.city.yokohama.jp

● 第 40 回 入学式 学校長式辞 ●

校長 宮本 昌季

新羽中学校新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。この式場の席に座った気持ちはいかがですか。本日より、皆さんは中学生です。六年間の小学校生活で身に付けてきた力をさらに伸ばして、より健康によりたくましく、そしてより思いやりのある人として大きく育って行ってください。

ご家族の皆様、謹んでお子様の中学校ご入学のお祝いを申し上げます。さぞかし、期待と不安とが入り混じったお気持ちを抱えながら、本日をお迎えになっていることと拝察いたします。小学校の先生方からは、一人ひとりのご様子についてしっかりと引継ぎを行ってまいりました。ぜひご安心のうえ、新しい中学校生活に向けて励ましていただきたいと思えます。

新羽町連合町内会会長 大谷佐一様をはじめご来賓の皆様には、ご多用の中を本校第 40 回入学式にご臨席いただきまして衷心より感謝申し上げます。中学生は、地域にとりましても有力な地域人材であり、活力の源泉です。ぜひ倍旧のご指導と励ましをいただければ幸いです。

さて、新入生の皆さん、人は未知なもの、はじめてのものに立ち向かっていくとき、とても緊張するでしょうし、心配になりますね。そして、きつこうに違いないとか、たぶんああいうことになるだろうな、などの予想をしますよね。中学校生活についてもそうじゃありませんか。

そのとき、二つのことに気を付けて下さい。一つは、案ずるより生むがやすしということ。取り越し苦労をしないで、とにかくチャレンジしてみるべきじゃないか、何とかなるものだよという意味ですね。



もう一つは、緊張のあまり、思い過ぎのことや無意識に自分で決めつけてしまっていることはないですかということ。例えば、この絵を見て下さい。ちょっと季節外れの絵ですけど、トナカイにそりを引かせるあの方がいませんねえ。でも、こうやって見ると見つかりましたね。ち



よっと立ち止まって、いろいろな見方や考え方をしてみると、自分の気持ちが広がるということを学びましょう。

さらに、中学校の先生たちは、皆さんのことを常に見守っていきますから、何か気になること、嫌なこと、うれしいことなど何でも「先生、ちょっと」と声をかけてください。身近にいる先生誰でもいいです。

そして、人は皆違って、一人ひとりに特性があるからこそ、人生は豊かになることを知ってください。助け合い、思いやる心が、私たちの社会や生活を実りあるものにします。自分を大切に、仲間と支えあえる中学生として元気に過ごしていきましょう。

最後に、新羽中学校は、新羽小学校とともに毎月授業のある28日をにっばの日と呼び、授業公開日としています。保護者、地域の皆様の積極的なご来校をお待ちしています。

以上をもちまして、新入生の皆さんへのお祝いの言葉といたします。

● 中学校の相談窓口について ●

学校生活に関することで、具体的に困っていること、悩んでいることなどの相談について、次のような担当者がいます。ご遠慮なく活用してください。なお、スクール・カウンセラーは、相談申し込みについてのご案内が別途にございますので、ご注意ください。

.....

★【スクール・カウンセラー】角田 友二 (すみた ゆうじ) 先生 (新羽小と兼務)

★【特別支援教育コーディネーター】新堀 孝太郎 先生

★【セクシャル・ハラスメント窓口】松本 未紀 副校長 (教職員担当)、新井 かおり 先生 (生徒担当)

.....

● 校長の授業見学日誌 2017 part 1 ●

～ 学校生活の落ち着きを養う朝読書の時間 ～

8:30のチャイムとともに、朝読書は始まります。学級文庫や各自の用意で、10分間の読書を行います。毎回、朝読書カードに何をどのくらい読んだかを記録します。各教室ともに



落ち着いた朝の時間を過ごしています。文部科学省の「21世紀教育新生プラン」として2001年から「挨拶、姿勢、読書」の3本柱の一つに位置づいています。全国的にこの取り組みは広まっており、一日の学校生活を始めるにあたって、心の落ち着きを大事にする効果が十分に表れています。

新羽中学校でも、大事な取組として定着し、有意義な静謐(せいひつ)の時間を確保しています。特に成績を付けたり、評価をしたりする時間ではありませんが、それだけに無償の取組として純粋な書籍との出会いができています。本の選定や推奨などのきっかけから書物とのよい出会いができることも願っています。横浜市では、昨年度より市内の全公立中学校に学校司書さんを配置していますが、本校でも昨年度から継続で西上美由紀先生にお世話になっています。図書室前には「読書の木」が掲示され、多くの先生方からさまざまな本が紹介されています。今だからこそ読んだ方がよい、今でなければ読めない本との多くの出会いを重ね、心豊かな人としての知的な財産を蓄えてほしいと思います。



● こころの気象予報士になれるように ●

スクール・カウンセラー すみた 角田 ゆうじ 友二

新羽中の生徒、保護者の皆さん、4月から前任の鈴木カウンセラーの後任としてまいりました角田 友二です。よろしくお願いします。



さて、こころ模様を天気为例えると、晴れの日もあれば、曇りの日、台風の日、雷の鳴る日もあったりで、「こころの天気予報」があれば、晴れの日には外に出かけて、曇りの日は傘を用意して、台風の日や雷の鳴る日は家の中でじっと待つことができるようになります。皆さんが、自分の「こころの気象予報士」になれるようにお手伝いしますので、相談室のとびらを開けてください。

原則として、新羽中は月曜日の朝から17:00くらいまで、お隣の新羽小は火曜日の午前中にいます。また、あらためて相談室の開室日のお知らせはいたしますが、5月までの予定をのせておきますので、参考にしてください。

4月24日(月) 5月1日(月) 8日(月) 15日(月) 22日(月) 29日(月)

◆生徒の皆さんは、担任の先生、保健室の先生などを通じて申し込むか、カウンセラーに直接申し込むか、職員室入口の外にある相談室ポストにクラス、名前、希望日時を記入したメモを入れてください。

◆保護者の皆様は、担任の先生等を通じて申し込むか、カウンセラーが勤務している当日に相談室専用電話 045-542-2063 か、学校代表電話 045-542-1680 にご連絡のうえでお越しください。

.....

いじめの未然防止、早期発見、早期解決に努めます

横浜市長主催の総合教育会議において、東日本大震災の被災地から横浜市の小学校に転入してきた児童に対するいじめについて、「いじめ重大事態に関する再発防止検討委員会報告書」がとりまとめられました。

本校におきましても、全教職員が、いじめの未然防止、早期発見、早期解決に組織的に取り組んでまいります。具体的には、①個に応じた生徒理解を進める支援体制を整えます。②組織的な情報の共有と対応を行います。③カウンセラーや外部機関との連携のもと保護者との信頼関係づくりに努めます。④いじめとは何かを正しく認識し適切な対応を進めます。

日々の学級指導、生活指導の中で、よりきめ細かく、適切に、迅速な対応を進捗させるように、チーム学校として、安心、安全な学校生活づくりに邁進いたしますので、今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

